

学校名	熊谷市立中条小学校
所在地	熊谷市上中条892番地1
電話	048-521-3093

1 本校の概要

本校は、児童数175名。隣接した中学校と共に、地域と連携して一体となって、子どもたちの育成にあたっている。また、本校では、「自ら学ぶ力を育て、豊かな心を培い、心身ともにたくましい児童の育成」を目指している。「学び合い、認め合い、きたえ合い」を校訓に掲げ、学校、家庭、地域とともに子どもたちの健やかな成長のため、共に協力して歩んでいる。

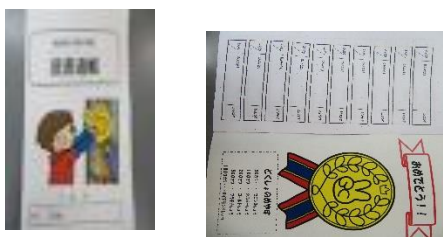
2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・一人一人の読書活動の取組の充実
- ・地域との連携による読み聞かせの実施
- ・図書委員会による読書活動の推進

(2) 実践の概要

ア 毎週水曜日の朝、読書タイムを設けている。読書通帳を作成し、目標冊数に達すると賞状を渡し、読書の取組を表彰している。



<読書通帳>

イ 低学年は、月に1回の「お話の会」、中学年は、「本とのふれ合い」事業で読み聞かせを行っている。



<お話の会>

ウ 図書委員会が読書の木を作成し、学級ごとに本を読んだ冊数で、前期は木の葉を貼り、後期は木の実を貼って、数の集計を毎月行い、読書活動を勧めている。

エ 図書委員による本の読み聞かせを行っている。1、2、3年生の教室で、図書委員が読書の時間に本を2冊読み聞かせる。



<読書の木>



<読み聞かせの様子>

3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 読書通帳を作成したことで、一人一人が読書賞をとるという目標に向かって読書に励み、児童全体の読書量が増えた。

イ お話の会や、読み聞かせの実施で、本にふれ合いう機会が増え、読書への関心が高まり、読書好きの児童が増えてきている。

(2) 課題

ア 読書に積極的に取り組む児童とそうでない児童との差が大きく感じられる。

読書タイムには本を読むが、自分から進んで図書室には行かない児童が見受けられる。

イ 子どもたちが本に興味を持ち、進んで読書に取り組めるように、新刊のお知らせや人気の本の発表等を通して、図書室への入室を促し、読書好きの児童の育成に取り組んでいきたい。

4 おわりに

子どもたちの豊かな心を培い、読書を通して考える力を養うために、地域の方々や施設等と協力しながら、学校全体で読書活動の推進によりいっそう力を入れて取り組んでいきたい。